① 食育月間の取組							
提出都道府県名	三重県						
政 令 指 定 都 市 名							
取組市町村名	桑名市立大山田北小学校						
 取組団体・企業名							
取 組 の 名 称	1年生 生活科 「学校の先生と話をしよう」						
実 施 時 期	令和4年6月2日·6日·7日						
取 組 内 容	1. 対象者:1年生(80人) 指導者:担任、栄養職員 場所:教室						
	2. ねらい 栄養職員の仕事を紹介し、給食に興味を持たせ、黙食の中、味覚など五						
	感を使って味わいながら食べる。またよく噛んで食べることの大切さや給食に携						
	わっている人たちに感謝し、残食を減らす意欲を高める。						
	3. 実施内容						
	・学級担任から紹介された後、児童に好きな給食があるかを尋ね、栄養職員の仕						
	事として「給食の献立を作成している」「保護者配布や教室に掲示する献立表を						
	作成している」「給食の食材を発注している」ことを紹介し、本校児童が学校で						
	楽しく元気に過ごせるような献立を作成していることを伝えました。また直近の						
	給食の写真を見せて、喫食中は会話を楽しめない分、その日の給食の色、食感、						
	匂い、味などをひとつひとつ発見して味わってほしいことを伝えました。また6						
	月のイラスト献立をスクリーンに写し、6月は「歯と口の健康週間」であり、虫						
	歯を防ぐには給食中でもできることを説明し、よく噛んで食べることの大切さを						
	伝えました。						
	・今日の給食はいつ頃から考えて作成しはじめたかパワーポイントを使ってク						
	イズを出題しました。給食の献立は4ヵ月前くらいから考えはじめ、給食は農家						
	や漁師、酪農家、調理員などたくさんの人たちが関わっていることを伝えました。						
	4月のワールドランチの国名を3択で出題しました。						
	給食では月に1回、世界の国の料理を提供していることを紹介しました。						
	・給食室で調理員さんがパンを揚げて揚げパンを作っている動画をみました。						
	CHAMBORA CANCELLO CONT. IN CONTROL CON						

4. 取組の成果

授業後の感想では「給食の献立を考えてくれてありがとう」「朝早くから調理員 さんが給食を作ってくれてありがとう」「給食中でも虫歯を防ぐことができるん だね」「釜の中にはたくさんのパンが入るんだね」と感謝や気づきがみられまし た。

① 食育月間の取組

J	出都 令指	-			名 名	三重県
取取	組団体		-	村 ・業	名名	三重県立特別支援学校東紀州くろしお学園
取		の				食育授業「よく噛んで食べることの大切さを学ぶ」
実	施		時		期	6月3日
取	組		内		容	●実施目的 6月4日~10日の「歯と口の健康週間」に合わせ、よく噛んで食べることの大切さを知り、意識してよく噛んで食べる姿勢を身につけることを目的として授業を行いました。
						●対象者 高等部自立コース生徒 10名
						 ●実施内容 13:15~15:00 栄養教諭による食育授業 「よく噛んで食べることの大切さを学ぶ」 ①本時の説明 ②かみかみおやつを作る ③よく噛んで食べることの大切さ「ひみこのはがいーぜ」
						④噛む練習をしよう「②のおやつを 30 回噛んで食べる」 ④噛む練習をしよう パワーポイントで 30 回カウントに合わせて噛む練習を行いました。途中で飲み込んでも 30 回は噛み続けるよう指導しました。
						●器具の共有はしないなどの感染症対策を行いながら、調理実習を実施しました。家庭でも簡単にできるレシピのため、授業後に家庭で保護者と一緒に作ったことを報告してくれる生徒もいます。 また、よく噛んで食べることの大切さをパワーポイントや、動画などにまとめることで生徒にはわかりやすく伝わったようです。授業後(金曜日)の翌週より給食開始の最初の3分間は『かみかみチャレンジタイム』として「一口食べたら箸を置き30回噛んでから食べる」取組を行いました。生徒達はゆっくり時間をかけて給

食を食べていました。